まとめ練習 1 ★1 相対度数・累積度数の表

下の表は、1年3組の生徒25人の通学時間を整理したものです。

階級（分）	度数（人）	相対度数	累積度数（人）	累積相対度数
0 以上 ～ 10 未満	3	0.12	3	0.12
10 ～ 20	7	ア	10	イ
20 ～ 30	8	ウ	エ	0.72
30 ～ 40	5	0.20	オ	カ
40 ～ 50	2	0.08	25	1.00
合計	25	1.00		

(1) 表の ア～カ にあてはまる数を求めなさい。

答

(2) 通学時間が 30 分未満の生徒は何人ですか。

答

(3) 通学時間が 30 分未満の生徒は、全体の何%ですか。

答

(4) 通学時間が 20 分以上の生徒の割合を、相対度数で答えなさい。

答

まとめ練習 2 ★2 相対度数の計算

(1) 度数の合計が 40 人で、ある階級の度数が 6 人のとき、その階級の相対度数を求めなさい。

答

(2) 度数の合計が 60 人で、ある階級の相対度数が 0.35 のとき、その階級の度数を求めなさい。

答

(3) 度数の合計が 40 人のデータで、ある階級の累積相対度数が 0.60、その次の階級の累積相対度数が 0.85 でした。その次の階級の度数を求めなさい。

答

まとめ練習 3 ★2 相対度数で比べる

(1) A組30人のうち9人、B組25人のうち8人が、図書委員の仕事をしたことがあります。仕事をしたことがある生徒の割合が大きいのは、どちらの組ですか。

答

(2) 1年生 120 人のうち 42 人、2年生 150 人のうち 48 人が、自転車で通学しています。自転車で通学している生徒の割合が大きいのはどちらの学年ですか。相対度数を使って説明しなさい。

答

解答（答えと短い解き方）

データの活用 標準① 相対度数と累積度数

まとめ練習　1　★1　相対度数・累積度数の表

(1)　ア　0.28　　イ　0.40　　ウ　0.32　　エ　18　　オ　23　　カ　0.92

ア　$7 \div 25 = 0.28$　イ　$10 \div 25 = 0.40$　ウ　$8 \div 25 = 0.32$　エ　$10 + 8 = 18$　オ　$18 + 5 = 23$　カ　$23 \div 25 = 0.92$

(2)　18人

20〜30 の階級の累積度数。

(3)　72 %

累積相対度数 $0.72 \to 72$ %

(4)　0.60

$0.32 + 0.20 + 0.08 = 0.60$（$1 - 0.40$ でもよい）

まとめ練習　2　★2　相対度数の計算

(1)　0.15

$6 \div 40 = 0.15$

(2)　21人

$60 \times 0.35 = 21$（人）

(3)　10人

$0.85 - 0.60 = 0.25$。$40 \times 0.25 = 10$（人）

まとめ練習　3　★2　相対度数で比べる

(1)　B組

A組 $9 \div 30 = 0.30$、B組 $8 \div 25 = 0.32$。人数はA組のほうが多いが、割合はB組のほうが大きい。

(2)　1年生（相対度数は1年生 0.35、2年生 0.32 で、1年生のほうが大きいから）

1年生 $42 \div 120 = 0.35$、2年生 $48 \div 150 = 0.32$。人数は2年生が多いが、割合は1年生が大きい。